

【冬期間における水抜き方法】

県営境田アパート 2・3号棟

冬期間、水道管凍結の恐れがある場合や長期間不在にする場合に行ってください。

◇階段室、パイプシャフト内の給水弁と水抜弁、洗面所の湯抜弁を操作します。

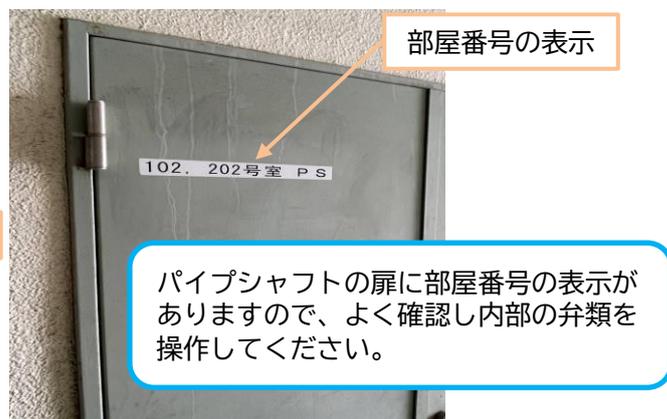
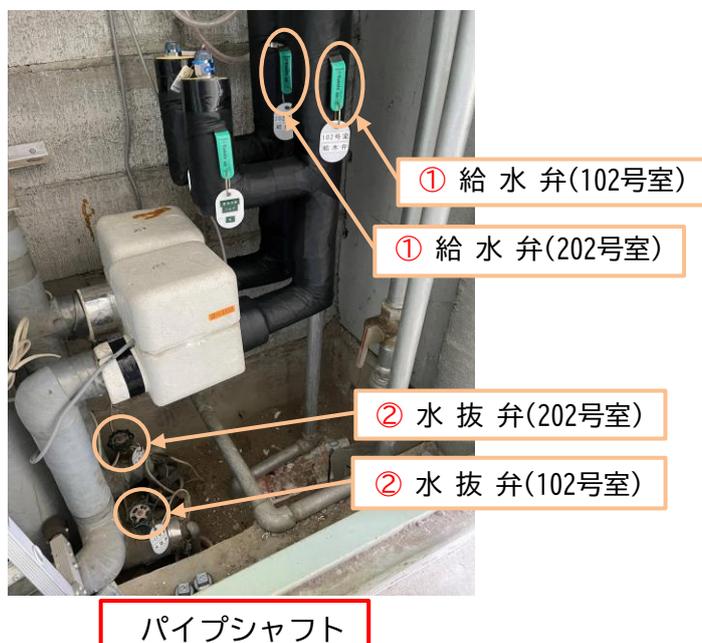
水抜き手順

1. パイプシャフト内の「①給水弁レバー」を「時計回り」に止まるまで動かしてください。
2. 続いて「②水抜弁ハンドル」を「反時計回り」に止まるまで回してください。
3. 洗面所の床ハッチを開け、「③湯抜弁レバー」を「反時計回り」に止まるまで動かしてください。
(レバーを配管に対して平行にします。)
4. 各蛇口を開き、配管内の水を抜きます。トイレはレバーを2回程度操作しタンク内を空にしてください。
5. 洗濯機に接続の給水ホースは一度取外して水抜きを行い、水抜完了後に復旧してください。
6. 各蛇口から水滴が落ちなくなったら水抜き完了です。水抜きが終わったら、事故防止のために全ての蛇口を閉めておくようお願いします。

通水手順

1. 各蛇口が閉まっていること、洗濯機の給水ホースがつながっていることを確認してください。
2. 洗面所の床ハッチを開け、「③湯抜弁レバー」を「時計回り」に止まるまで動かしてください。
(レバーを配管に対して垂直にします。)
3. パイプシャフト内の「②水抜弁ハンドル」を「時計回り」に止まるまで回してください。
4. 続いて「①給水弁レバー」を「反時計回り」に止まるまで動かしてください。
5. 各蛇口をゆっくり開き、水を出してください。いきなり蛇口を開くと水と空気が飛び散る場合がありますのでご注意ください。

※各弁類のハンドル及びレバー操作は「全開・全閉」として下さい。中途半端な開閉状態は、漏水の原因となります。



パイプシャフトの扉



洗面所の床ハッチ

※パイプシャフトの写真は102号室と202号室のものです。
この2部屋はパイプシャフトを共有していますが、それ以外のお部屋は、単独のパイプシャフトになっています。
操作が必要な弁類には、部屋番号と種別を表示しています。